

まぎばでひとやすみ



私が子育てをしている中で、つい言ってしまう言葉、葉ベストロに入るであろう言葉、葉、それは「早くしてかと思われれます。急いでいる時でも、特に急いでない時でも、口からポロツと出てしまいます。時々、ハツとしては、何をそんなに急いでいるのか？なぜ、子どもが取り組もうとしている、がんばっている、その数秒、数十秒が待てないんだらう？と、我ながらウンザリします。例えば、重い物でも、ちょっとそこまで用事でも、一人だとちょっとで終わることか、子どもと一緒にだと何倍も

かかってしまう！ということに、ストレスを感じてしまう親は私だけではないと思います。子どものペースに合わせる、イコール、自分のペースで進めることができない、これにイライラしてしまう。幼い子どもものゆっくりペースの時期なんていつか終わってしまうのに。たった数分、その子のペースにするのを待つ、心の余裕が欲しい。と思いつつ今日もまた「はやくし」と言っ

わめくとか・アドベントカレンダーのお菓子を一日で何個も食べてしまふとか。うちの娘も3歳になった今年は一日一個づつ食べられるようになり、成長を感じるのでした。そう、アドベント。一年のうちで恐らく最も「待つ」ことが楽しみにされる時期。家や教会で、ツリーやリースを出して、クリスマス飾り付けをしたり、プレゼントを考えたり、この時期は大きくなった今でも一番ワクワクします。楽しみにしつつ、心を整えていく時間。様々なことが便利になり、効率やスピードが重視される中で、これだけは変わらずない何と豊かな時でしょうか。「待てる」心の余裕をいつでも持てたらいいですよね…